



自信を取り戻す！自分の取り組みに手応えを感じる二学期に

始業式では、今年の甲子園を沸かせた、県立岐阜商業 横山温大選手の話をしました。横山選手は、生まれつき左手の指がないハンディキャップを努力で乗り越え、岐阜商業のレギュラーとして攻守で大活躍しました。子どもたちには、横山選手のように、自分を信じ最後までやりきろうと話しました。また、野球はチームスポーツであることから、自分の努力だけでは決して強いチームにならないこと、チームの仲間同士の理解や協力、よいコミュニケーションも必要なこと、県立岐阜商業高校はチーム全体の雰囲気もよいことについても伝えました。

職員会議では、先生たちに、「二学期は特に、子どもたちが取り組んだことに『手応え』を感じられる指導、学級経営をしてほしいこと、これまで活躍できなかった子も『自信を取り戻せる環境』を教師側で準備してほしいこと」をお願いしました。また、授業に集中できない子は、様々な原因により「不安」でいることが多いことから、何が学びへの不安の原因になっているかをよく分析し、細かなことを一つ一つ授業改善してほしいことも話しました。

二学期には運動会をはじめ、個人の力、学級や学年の力を發揮する活動がいくつもあります。学級、学年の仲間同士、お互いに成長できるように助け合い、認め合って学校生活を過ごしてほしいと今学期も願っています。

環境整備へのご協力、ありがとうございました

8月30日早朝に行われたPTA早朝作業では、たくさんの保護者の皆様、5・6年生にご協力いただき、敷地の除草及び排水溝内美化、学校周りの排水溝内美化にご尽力いただきました。おかげさまでとてもきれいになりました。二学期の学習を気持ちよくスタートすることができました。（作業の様子については、本校ホームページをご覧ください。）



来校する方から、「きれいになっていますね」と言われます。貴重な休日の朝からご参加いただき、分担されていないところまできれいにしていただいた皆様のおかげと感謝しております。保護者の皆様の温かいご支援をいただき、ますます竜王西小学校が好きになると同時に、校長としてよりよい竜王西小学校のために共にがんばりたいと熱くなりました。

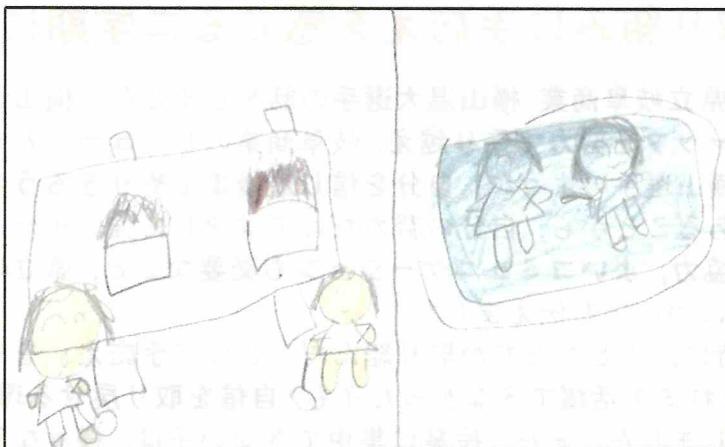
運動会の練習が少しづつ始まります

暑さが厳しい中での取り組みとなります。子どもたちの安全とモチベーションにできる限り配慮して取り組んでいきます。

- ①熱中症や大けがのないように、できる限りの対策・準備をして練習をしていきます。
 - ②子どもたちの主体性や創意工夫を尊重します。充実感や達成感を味わえるように取り組みます。
- また、子どもたちが見通しを持って練習できるように心がけます。

1年生 夏休みの絵日記から

ひらがなを覚え、文章を書くことができるようになった1年生です。文章の内容も絵の描きぶりも、自分が表したいことを素直に表現できるのが1年生のよいところです。1年生の絵日記には、教育的な価値も、作品的な価値としても、いつの時代も変わらないよさがあります。



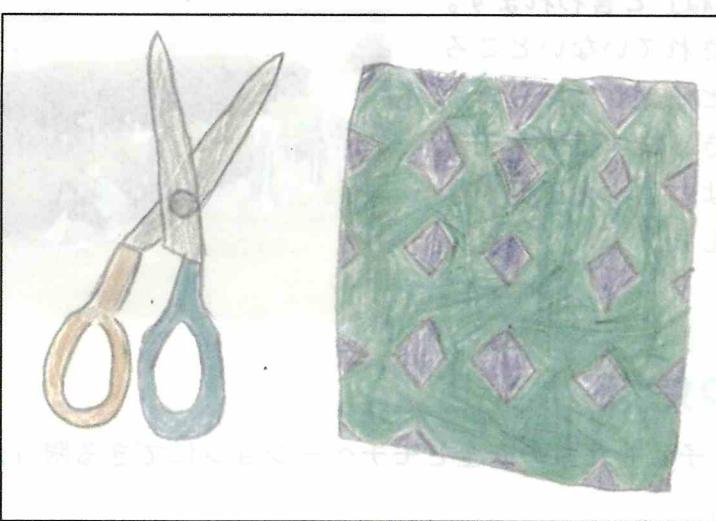
プール
にちようびににわで、おと
うととプールであそびまし
た。アイスクリームのみず
でっぽうであそびました。た
のしかつたです。そのあとかきごおりをたべ
ました。

○「にちようび」から、おうちの人が家にいるのでプールを準備してくれたとわかります。最後の一文は付け足しのようにも感じますが、絵を見ると一生懸命に嬉しさを描いていることから、やはり伝えたかったことであり、さらにはかきごおりを作ってくれたであろうおうちの人の愛情を感じます。



でんしゃをみたよ
ぼくは、きんようびのあさ
おじいちゃんとふみきりでせ
んとらるらしいなあをみました
とつてもらつきいでした。ま
たみたいです。

○平日の朝なので、忙しいお父さんお母さんではなくおじいちゃんの登場なのでしょうか。絵の見事さ、見た電車を「せんとらるらしいなあ」と知っていることから、電車が大好きなことがわかります。朝から熱心だし、ひょっとすると、おじいちゃんは、せんとらるらしいなあが通ることを知っていたのではないかと想像が広がります。



きりがみをしたよ
ぼくは、おばあちゃんとときりがみ
をしました。むらさきとみどりの
おりがみをくみあわせたものが、
いちばんきれいにできました。
もつときれいないろいろのくみあ
わせをつけたいです。

○とてもよい遊びをしています。折り紙を自分で工夫して組み合わせ、きれいな作品に仕上げることで、手指の器用さや色使いのセンスが育まれていきます。「いちばんきれいにできた」とあるので、おばあちゃんといくつもの作品を作ったとわかります。きれいに描いた絵からも、実物も丁寧に仕上げたことが伝わってきます。